

2023.12.25

# こんにちは わ ーど

No.88

半田国際交流協会だより



第九回

## はんだ山車まつり

姉妹都市からのゲストをおむかえしました!

10月26日～30日の5日間、第九回はんだ山車まつりに、姉妹都市であるアメリカ ミッドランド市、オーストラリア ポートマッコリーより計5名のお客様をお招きしました。  
半田市より委託を受け、当協会がお世話させていただきました。

10/26 到着



▲朝到着のポートマッコリー訪問団、名古屋城、トヨタ産業技術記念館見学



10/27



▲市役所玄関にてお出迎え



▲市長表敬訪問



▲歓迎会

酒の文化館見学▶



▲半田赤レンガ建物見学



▲ミツカンミュージアム見学



▲記念品交換



10/28



▲山車まつり見学



▲小栗家住宅見学

山車まつり会場▶



▲ミッドランド市懇親会

See you again!!



▲ポートマッコリー懇親会

10/30

出発



▲送別会



▲常楽寺見学とお抹茶体験



▲新美南吉記念館見学

10/29





20th  
 2023  
 11/12  
 Sun.  
 こんにちはわーど  
 フェスティバル

# 世界の<sup>人</sup>たちと あそぼう!

2023年11月12日(日)、第20回「こんにちはわーどフェスティバル」を半田市福祉文化会館講堂にて開催しました。たくさんの方にご来場いただき、12カ国の交流ブースや、国際色豊かなパフォーマンスステージをお楽しみいただきました。

あいさつラリーや  
クイズラリーで  
各国のブースを  
まわろう!



## ぼあたるじ Brazil



ブラジル北東部のダンス フォホー  
(Nosso Forró)



チアダンス&チアリーディング  
(ソシオ成岩スポーツクラブ)



## おむむば Uganda



インドネシアのジャワダンス  
(Susana)



半田市の姉妹都市 ミッドランド市の  
シンガーソングライター  
Mio Bischoff



## しんちやお Viet Nam



フュージョンベリーダンス  
(Samsara)



ブラジル北部のダンス カリンポ  
(カリンポマンゴー)



## よ～なぽと Hungary



## めるはば Turkey



半田市市民協働課の  
ブース



市長も  
あいさつラリー  
してる〜!





観客もたくさん!

／にい〜はお／  
**China**



／ぐっだいい まいっ／  
**Australia**



ラテンフォルクローレ  
(ハイメ&チェピ)



アコーディオンによるハンガリーの調べ  
(チョルダージュ・ジュラ)

／あ〜ゆぼ〜わん／  
**Sri Lanka**



アフロブラジリアンパーカッション  
(マラカトゥ・デモクラチコ・ナゴヤ)



フラダンス  
(ハラウ・オリアロハ)

／はろ〜／  
**USA**



シタールやタブラなど  
インド楽器によるアンサンブル  
(吉田こうき JagaLabo, Sangeet Academy)



東インドの古典舞踊  
オディッシーダンス  
(インド舞踊トリダール)

／なますて／  
**Nepal**



ラリーの景品コーナー

／ありちし／  
**Ecuador**



／お〜ら／  
**Peru**





第九回  
はんだ山車まつり 姉妹都市のゲストの感想



アメリカ  
ミッドランド市



(左から) ナナさん、ジョンさん



オーストラリア  
ポートマッコリー



(左から) ブロンウィンさん、  
ヴァネッサさん、デールさん

まず初めに、半田市を訪れ、多くの貴重な文化体験に参加する機会を与えてくださった半田市と半田国際交流協会の皆様に感謝申し上げます。まちを見て、何十年もの間、私たちの交換生徒を迎えてくれた人々に出会えたことは素晴らしいことでした。

到着翌日、半田市長表敬訪問の際、日本語でスピーチをすることに緊張していたのですが、皆さんとても温かく協力的でした。また、私たちのプレゼントを快く受け取ってくださり、市旗を交換してくださいました。

國盛酒の文化館から半田の文化探訪が始まりました。試飲は特に楽しかったです。続いて、ミツカンミュージアムを訪れました。そこでは特に、映像と寿司を作る体験コーナーが楽しく、とてもためになりました。半田赤レンガ建物でこの日の文化探訪が終わりました。建物の遺産を保存し、カプトビールの歴史を紹介するために努力されているのを見て、感動しました。

歓迎会では、何年前前に交換プログラムでミッドランドを訪れたことのある人たちに会う機会を得ました。交換生徒の多くは、充実した人生を送っているようでした。

山車まつりの日は、朝、通りを練り歩く山車を見てから、山車が会場に勢ぞろいしたときまで、期待を裏切らないイベントでした。ミッドランドからもっと多くの人たちにこのイベントを体験してもらいたいものです。

その翌日は、新美南吉記念館と常楽寺を訪れました。どちらも半田の文化遺産のとても重要な部分ですね。皆、南吉の悲劇的な物語と館長の楽しい語り口に感動したと思います。

半田国際交流協会は、無理なく、そして刺激的なスケジュールを組んでくれました。協会のスタッフの皆さんとの出会いを楽しみ、姉妹都市としてのつながりがさらに深まるような新しい関係を築くことができました。

ヘイスティングス・ポートマッコリーの3人の教師、ヴァネッサ、ブロンウィン、デールは、言葉では言い尽くせないほどの強烈な印象を心に残しました。皆さんのまち半田市は、そのすばらしい組織、温かいおもてなし、そして活気に満ちた文化のタペストリーを、大いに誇りに思うべきです。

旅のクライマックスは、壮大なイベントである山車まつりでした。蔵のまち運河に並ぶ山車や屋台は、半田の精神と伝統が宿る特別な情景で、私たちに畏敬の念を抱かせました。

皆さんのまちの探索は、文化的豊かさの宝庫でした。酒の文化館から小栗家住宅、ミツカンミュージアム、半田赤レンガ建物、新美南吉記念館、美しい着物体験、静謐な常楽寺まで、一瞬一瞬が半田の歴史と遺産のページを鮮やかに開いてくれました。

久世市長の丁寧な歓迎と、地域の皆さんからにじみ出る温かさは、私たちの心に深く響き、忘れられない経験をする事ができました。

半田の生徒たち、特にポートマッコリー訪問を控えた半田東高校の生徒たちとの交流は、とても感激しました。青少年の文化交流を育むという共通の決意を目の当たりにし、私たちは刺激を受けました。それは、両市が強く永続的な絆で結ばれていることの証しです。

皆さんのまちが私たちに与えた影響は、本当に誇るべきものとして、残り続けることでしょう。半田市とヘイスティングス・ポートマッコリーとの結びつきが、より強固なものとなり、両市の協力と友好が続いていくことを心から願っています。半田を離れるときには、感謝と称賛で胸がいっぱいになりました。私たちは、皆さんの文化に浸る機会を与えていただいたことに、心から感謝しています。

半田国際交流協会にご入会ください!

会員募集

年会費	個人会員	2,000円
	団体会員	10,000円
	法人会員 (1口 5,000円)	
	・従業員数 1名~29名	1口以上
	・従業員数 30名~49名	2口以上
	・従業員数 50名~	4口以上

申込先: 半田国際交流協会(雁宿ホール内1階)  
TEL: 0569-26-1929 FAX: 0569-26-1992  
E-mail: hia@poplar.ocn.ne.jp  
HP: <http://www.handakokusai.aichi.jp>

